

## 会 議 録

### 1 会議名

平成27年度 第6回高田区地域協議会

### 2 議題（公開・非公開の別）

- (1) 諮問事項について（公開）
- (2) 地域活動支援事業の高田区の審査・採択ルール等について（公開）
- (3) 懇談会の検証について（公開）
- (4) 地域活動支援事業に係る課題及び改善策等について（公開）

### 3 開催日時

平成27年9月14日（月）午後6時30分から午後8時14分まで

### 4 開催場所

高田地区公民館 第6研修室

### 5 傍聴人の数

0人

### 6 非公開の理由

—

### 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委員：西山要耕（会長）、高野恒男（副会長）、野本韶一（副会長）、井上紀子、浦壁澄子、大塚美枝子、小川善司、河村一美、北川 拓、栗田祥子、柴田幸男、杉本敏宏、高野 誠、田中昭平、松矢孝一、宮崎 陽、山田 昇、吉田昌和
- ・事務局：南部まちづくりセンター 橋本センター長、槇島係長、小林主事

### 8 発言の内容

#### 【槇島係長】

- ・小嶋委員を除く18名の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・同条例第8条1項の規定により、議長は西山会長が務めることを報告

#### 【西山会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・会議録の確認：西山会長、吉田委員に依頼

次第2「議題等の確認」について、事務局に説明を求める。

【榎島係長】

資料により説明。

【西山会長】

事務局の説明について質疑を求めるがなし。

続いて、報告事項（1）「諮問事項について」事務局に報告を求める。

【榎島係長】

資料No.1により説明

【西山会長】

質疑を求めるがなし。

続いて、議題（1）「地域活動支援事業の高田区の審査・採択ルール等について」協議。

資料No.2の平成27年度のルールにより今年度の事業採択を実施した。今年度の第4回地域協議会ではこのルールについて、「審査・採択の時期を早められないか」「基本審査で不適合とした場合にはその理由を箇条書きの中から選択できるようにしたことはよかった」という意見をいただいている。

本日は、このルールの検証であるが、基本的には、これまで毎年見直しを重ねてきて、非常に完成度が高くなっていると考えがどうか。

質疑を求めるがなし。

今後、来年度のルールを決定するときに、意見があればいただきたい。

続いて、議題（2）「懇談会の検証について」にはいる。

7月2日の第5回懇談会をもって高田区の全地区との懇談会を終了でき、これまでの各委員の協力に感謝する。

5回全ての懇談会の意見の概要を資料3に整理した。今日は意見や課題を総括、整理し、共有したいと考えている。

これより2つのグループに分かれ、全5回で高田区の課題となるものについて30分程度意見交換。後半30分で、それらの意見や課題の中で具体的に意見書と

してまとめることが可能なものがあるかどうかをお話しいたきたい。

その際は、任期が来年4月までで時間が多く取れないことから、問題点から解決までの筋道、つまり自主的審議事項の提案書がまとめられる程度まで詰めていただく必要がある。

その後、再び集まっていただき、①高田区として共有する課題、②具体例として提示できるものがあればテーマと対応策について5分程度で発表していただきたい。

グループ分けは資料4、司会進行と記録発表はあらかじめ指名させていただいた。

【西山会長】

以上について質疑を求めるがなし。

— グループ討議 —

【西山会長】

各グループに検討結果の報告を求める。

【Aグループ代表：河村委員】

5回の懇談会で、町内会の人と協議会の意見が噛み合わないことがあり、事前に協議会とブロック長とよく話し合っておく必要があるという意見が出た。

自主審議になるかは相談だが、駅前のコミュニティルームの使い勝手が悪い理由を考えるとともに、その存在や使うための連絡先すら知られていないので考える必要がある。

特定空き家の対策について、行政が予算を付け対応するべきではないか。

駅前の観光案内所について、いろんな団体に貸し出し運営してもらえば、高田駅利用者の利便や駅周辺の活性化に役立つのではないかという意見が出た。

私は、ブロック長か町内会長とよく話し合い、地域協議会との立ち位置を互いに知ることが一番大事だと思った。

【西山会長】

Bグループの代表に検討結果の報告を求める。

【Bグループ代表：北川委員】

5回懇談会を開催し、各町内会が期待していることについて、市に意見や要望を自主的審議事項として出していくことがいいのではないかという意見があった。

高田駅前や本町の活性化をしていくために、高田駅前の雁木が途切れた部分を繋

げていこうという話が出た。先ず、担当課に状況や経緯を聞いて、自主的審議事項にするかどうかを決めていこうという意見であった。

また、駅前のコミュニティルームの閉館後の活用について、市の担当者から話を聞いていこうという意見があった。

#### 【西山会長】

Aグループは、コミュニティルーム、空き家、観光案内所の件、Bグループは、コミュニティルームのところに雁木がないという話を中心に、コミュニティルームの閉館など高田駅前周辺のほか空き家の話も出た。

本日の結果は事務局でまとめ、次回、話し合いの内容等も含めて配布し、担当課からの説明も含め、再度協議することで委員全員の了承を得る。

続いて、議題（3）「地域活動支援事業に係る課題及び改善策等について」、各委員に地域協議会会長会議において議題とすべき意見の提出を依頼していたが、提出はなかったことを報告し、高田区地域協議会からの意見はなしとすることで委員全員の了承を得る。

続いて、事務局に事務連絡を求める。

#### 【橋本センター長】

- ・第7回地域協議会：10月19日（月）午後6時30分～ 高田地区公民館 第6研修室
- ・第8回地域協議会：11月16日（月）午後6時30分～ 高田地区公民館 第6研修室

#### 【西山会長】

事務局の説明に対して、質疑を求めるがなし。

他に意見等あれば発言を求める。

#### 【杉本委員】

2点。一つは、6月議会で市長から高田公園内のソフトボール球場を全部駐車場にする話が出ていたと思う。以前、厚生産業会館の問題では、建設候補地の一つとして、また駐車場の問題もいろいろ議論した。今回突然いままでの議論と違った話が出てきた印象を受けている。賛同を得られれば、担当から説明を聞く手続きをしてもらいたいと思う。

もう一つは、儀明川について、高田駅にお客さんを招いておきながら、降りて歩いて来たら、大きなどぶ川があったのでは非常に上手くない。活性化を言いながら儀明川を何とかしようという素振りが一向に見えない。治水や除雪の関係ではなく、都市計画として、あの川をどう見ているのか担当課から詳しく聞く機会を作ってもらえないかと思う。

【西山会長】

杉本委員から出された2点について、それぞれ挙手を求め、何れも出席委員全員の賛成により、市の担当より説明を聞くことに決する。

【西山会長】

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 南部まちづくりセンター

TEL: 0 2 5-5 2 2-8 8 3 1 (直通)

E-mail: nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

1 0 その他

別添の会議資料もあわせて御覧ください。